
第 18 報 平成 30 年 6 月 19 日

平成 28 年熊本地震 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向



一般財団法人 経済調査会

平成 28 年熊本地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

熊本県内の復旧・復興工事に関わる主要建設資材等の価格及び供給情報について、平成 30 年 6 月 15 日までに収集した情報をもとに取りまとめましたので、お知らせいたします。

調査にご協力頂きました関係各位に感謝申し上げますとともに、当資材供給情報が被災地の復興に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口 <https://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/>

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会 土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

【生コンクリート】

（熊本地区）

熊本地区の5月の出荷量は6万5,730m³と前年同月比11%増（熊本県生コンクリート工業組合調べ）。元交通センターの跡地再開発工事や熊本市民病院の移転工事等の大型民間工事や緑川・白川両水系の震災復興護岸工事の本格化もあり、需要は堅調。一方、アジテーター車が不足しており、需給はややひっ迫している。

価格は、建築標準物 21-18-20 で m³ 当たり 1 万 5, 500 円どころを横ばいで推移している。熊本地区生コン協組では、増加する需要に対応するため、他地区からのアジテーター車のチャーターを増やすなど安定供給の維持に努めている。先行き、横ばいで推移する見通し。

（阿蘇地区）

阿蘇地区の5月の出荷量は1万9,292m³と前年同月比72%増（熊本県生コンクリート工業組合調べ）。震災復興関連工事等が本格化したことにより出荷は大幅に増加している。それに伴い、アジテーター車が不足していることから、需給はややひっ迫している。今後も、国道57号線の復旧関連工事等の大型需要が控えており、さらなる需要増が見込まれている。

価格は、建築標準物 21-18-20 で m³ 当たり 1 万 9, 300 円どころを横ばいで推移している。阿蘇地区生コン協組では、震災復興関連需要による出荷量の増加に対応するため、他地区からのアジテーター車のチャーターを増やすなど安定供給に努めている。先行き、横ばいで推移する見通し。

【コンクリート用砕石】

（熊本地区・阿蘇地区）

震災復興関連工事、大型再開発工事等で生コン需要が増加しており、原材料の骨材需要も堅調に推移している。各メーカーともフル稼働の生産が続いており、需給はややひっ迫している。

価格はコンクリート用砕石 20～5mm が熊本地区で m³ 当たり 3, 400 円、阿蘇地区で m³ 当たり 3, 900 円どころを横ばいで推移している。今年度も引き続き旺盛な需要が続いており、熊本地区砕石共販協同組合では引き続き安定供給に努めるとともに、価格の維持に注力している。先行き、熊本地区、阿蘇地区とも横ばいで推移する見通し。

【アスファルト混合物】

（熊本地区・阿蘇地区）

熊本県下の4月の出荷量は5万9,614 tと前年同月比約35.4%の減少（日本アスファルト合材協会調べ）。熊本市内の需要は中心部においては減少傾向にあるが、益城、御船、阿蘇地区の需要は震災復興道路工事を中心に堅調である。

価格は再生密粒度(13)が熊本地区で t 当たり 11, 000 円どころ、阿蘇地区で t 当たり 12, 200 円どころを横ばいで推移している。主原材料であるスト・アス価格が上昇しており、供給側はコストアップ分を製品価格に転嫁したい意向を示している。ただ、中心部の需要が減少するなか、需要者側の購買姿勢は依然厳しく、現行価格を維持するのが精いっぱい状況。先行き、熊本地区、阿蘇地区とも横ばいで推移する見通し。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（地場資材）

【平成30年6月15日 現在】

資材名 [掲載頁]	地区名	熊本地震以降の直近変動 (月号・額) ※2016年4月号 以降の変動		単位	価 格 (円)	前月比	現在の需給	先行き	
								需給	価格見通し
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) [132]	熊本	—	(変動なし)	m3	15,500	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	2017年 7月号	2,000円上伸	m3	19,300	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
コンクリート用 砂 荒目(洗い) [193]	熊本	2017年 12月号	250円上伸	m3	3,350	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	2017年 12月号	200円上伸	m3	4,100	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
コンクリート用 砕石 20～5mm [193]	熊本	2018年 2月号	200円上伸	m3	3,400	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
	阿蘇	2018年 2月号	300円上伸	m3	3,900	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
再生 クラッシュラン 40～0mm [193]	熊本	—	(変動なし)	m3	2,000	変わらず	ややひっ迫	均衡	横ばい
	阿蘇	2018年 2月号	200円上伸	m3	3,200	変わらず	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい
アスファルト 混合物 再生密粒度 (13) [324]	熊本	2018年 5月号	200円下落	t	11,000	変わらず	均衡	均衡	横ばい
	阿蘇	—	(変動なし)	t	12,200	変わらず	均衡	ややひっ迫	横ばい

【特記】 需給動向は供給者側に確認し、直近1～2か月前と比較した結果である。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（一般資材）

【平成30年6月15日 現在】

資材名 [掲載頁]	地区名	市場動向・概況	現在の需給	先行き	
				需給	価格見通し
鋼材 異形棒鋼 [24]	熊本	価格は、SD295A・D16でt当たり7万2,000円どころと前月比横ばい。原料の鉄屑価格が高値圏で推移しており、製販側は売り腰を引き締めている。鉄屑価格の先行きに不透明感が強まる中、需要者側は当用買いの姿勢を強めている。目先、横ばいで推移。	均衡	均衡	横ばい
型枠材 コンクリート型枠用合板 [217]	熊本	価格は、無塗装品ラワン・12×900×1800mmで枚当たり1,320円と前月比変わらず。産地側の伐採規制を背景とした原木不足による生産および出荷の遅れが続いており、市中における品薄感依然として強い。需要面では、熊本市中心部の大規模再開発や民間建築工事への出荷が旺盛で、目先、強含みで推移。	ややひっ迫	ややひっ迫	強含み
仮設鋼材賃貸料金 鋼矢板・H形鋼 鋼製山留材 ・鋼製覆工板・敷鉄板 [284～290]	熊本	復旧・復興工事向けの返却が一部で進んでいるが、例年より稼働率は高く、需給はややひっ迫した状況が続いている。この先も堅調な需要が見込まれており、需給も同様の展開が続くとみられる。鋼材価格の上伸を受け、賃貸業者は値上げの意向を示しているが、需要者からの指値は厳しく、先行き、横ばいで推移する公算が大きい。	ややひっ迫	ややひっ迫	横ばい

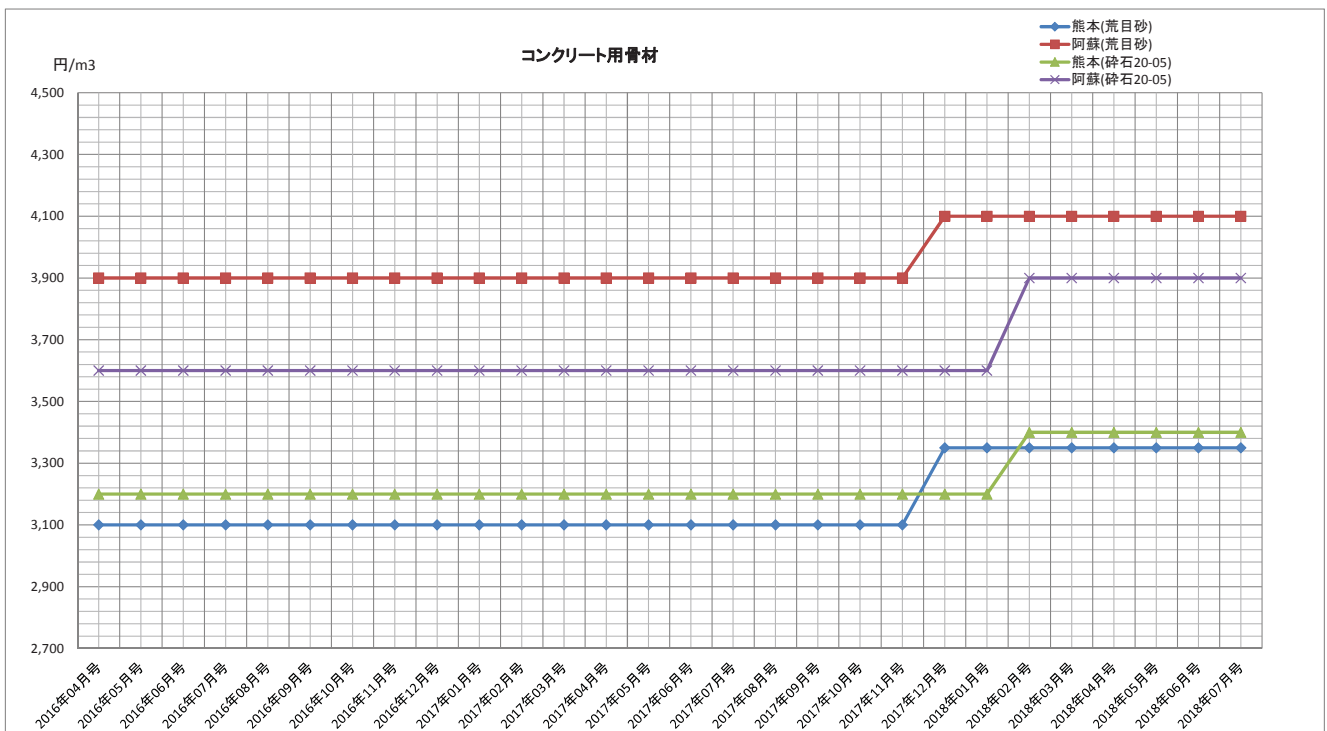
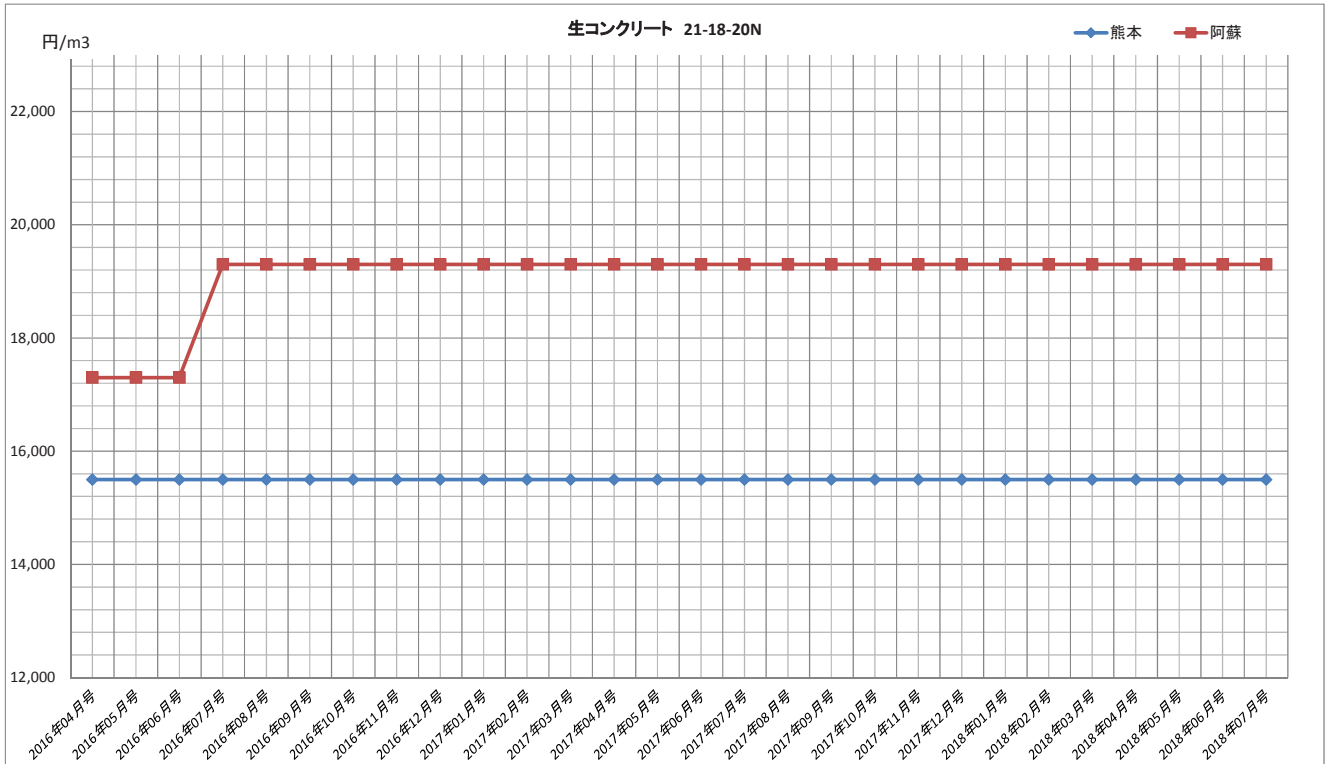
【特記】 需給動向は供給者側に確認し、直近1～2か月前と比較した結果である。

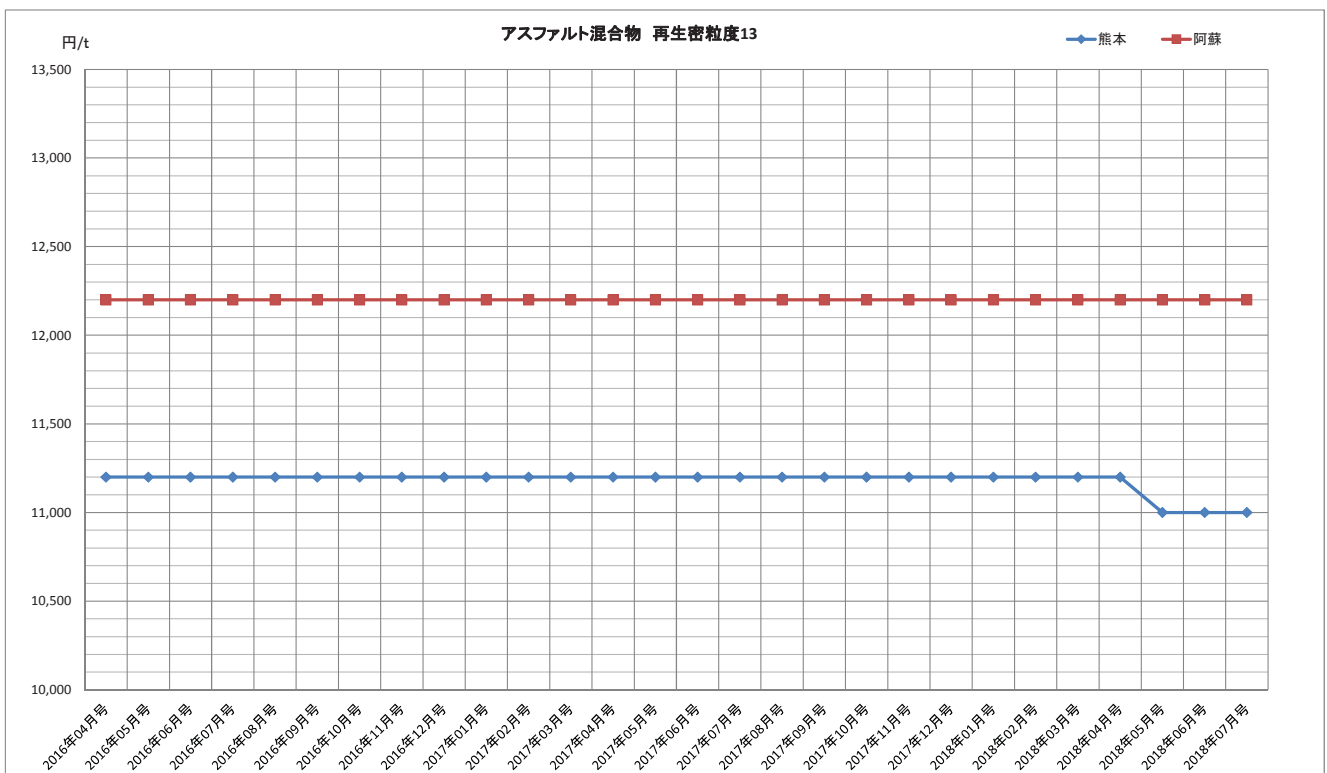
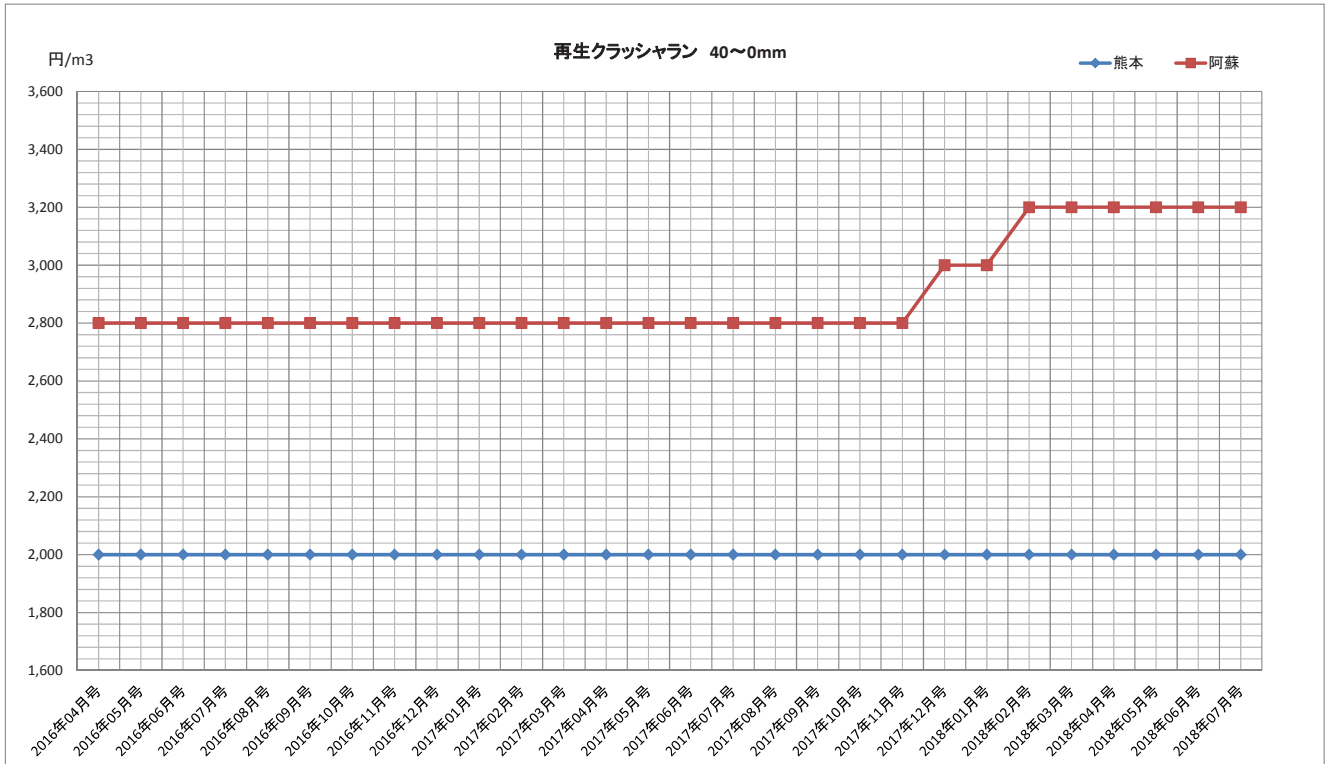
【平成30年6月15日 現在】

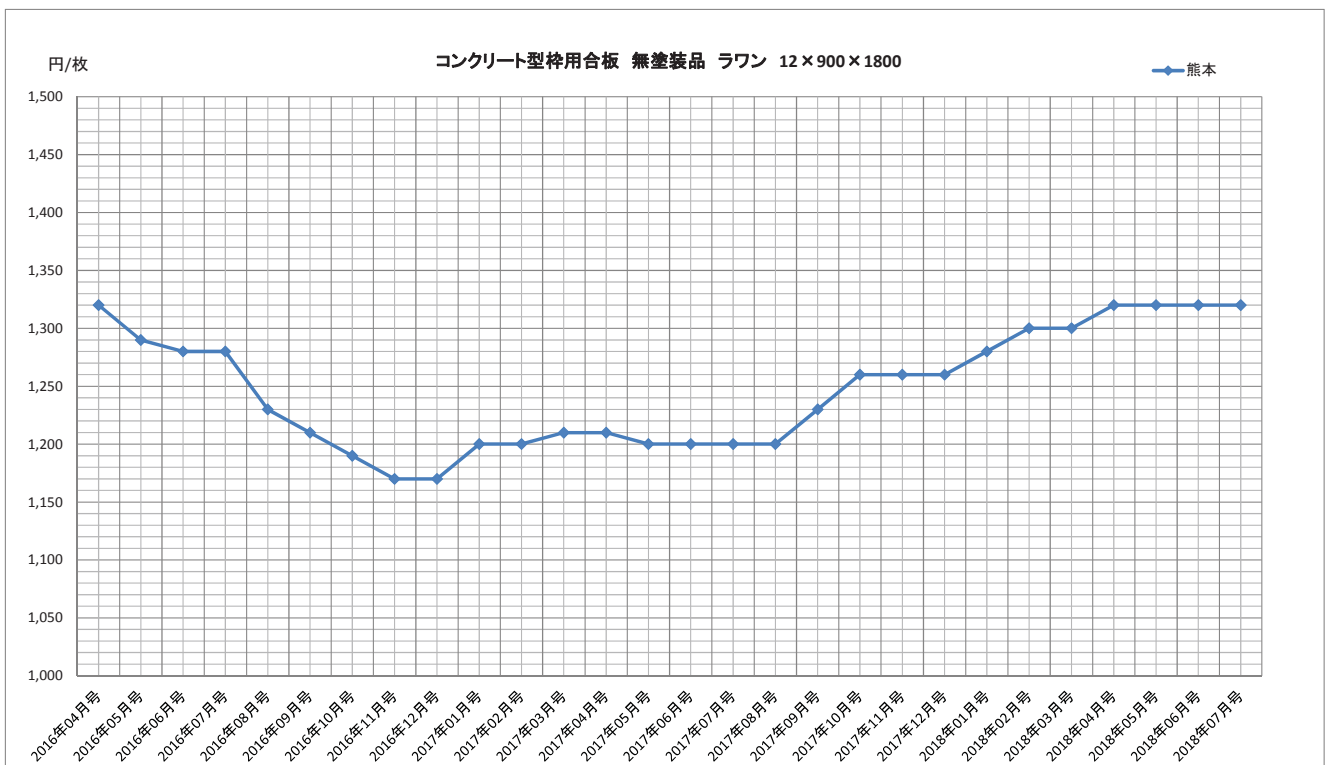
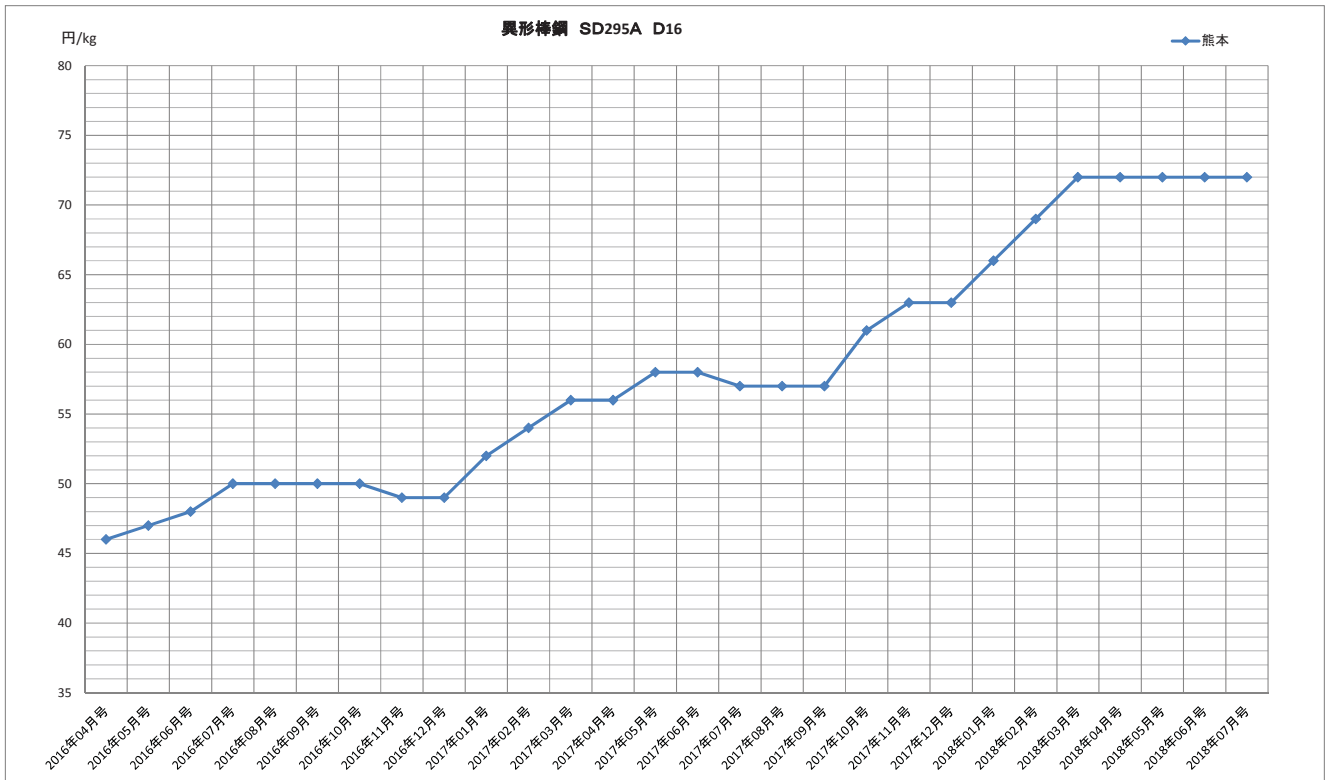
資材名 [掲載頁]	地区名	市場動向・概況	現在の需給	先行き	
				需給	価格見通し
土木工事市場単価 鉄筋工(手間のみ) [土木施工単価3~9]	熊本	市況は一般構造物でt当たり59,000円どころと前回調査比1000円の上伸。熊本地震の災害復旧工事が本格化して需給のタイト感が強まり、労務の調達が困難な状況。そうした中で専門工事業者側は値上げを要請し、需要者も工期遵守を優先し受け入れた。阿蘇大橋の架け替え工事等大型の工事もあり、専門工の稼働率は依然高水準が続く。先行き、強含みで推移する見通し。	ひっ迫	ひっ迫	強含み
建築工事市場単価 鉄筋工事(手間のみ) 建築施工単価 [市場単価10~13]	熊本	価格は、RCラーメン構造・階高3.5~4.0m程度・形状単純でt当たり55,000円どころと前回調査比1,000円の上伸。市内の工事需要は、商業施設向けや共同住宅、オフィスビル向け建築物の建て替えが堅調。更に、大規模再開発工事や市民病院の再建工事などの躯体工事が最盛期を迎えている。そのため、専門工の稼働率は高水準となり、労務調達が困難な状況が続く。先行き、強含みで推移する模様。	ひっ迫	ひっ迫	強含み
建築工事市場単価 型枠工事(材工共) 建築施工単価 [市場単価20~23]	熊本	市街地中心部の大規模再開発工事が最盛期を迎え、市内商業施設向けや共同住宅、オフィスビル向けの建替需要と重なっており、型枠工事の労務需給はタイト感が強い。価格は、普通合板型枠・ラーメン構造・地上部階高3.5~4.0mでm2当たり4,900円どころと前回調査比100円の上伸。当面、この状況は続くものもみられ、需給が緩む兆しはない。先行き、強含みで推移する見通し。	ひっ迫	ひっ迫	強含み

【特記】 需給動向は専門工事業者及び総合工事業者に確認し、直近3か月前と比較した結果である。

【主要資材の価格推移】







【工事市場単価の価格推移】

